

# CLUSTERPRO MC ProcessSaver ApsEdition

## 導入ガイド

HP-UX版  
Linux版

第4版

2014年3月

日本電気株式会社

# 目次

---

- **はじめに**
- **本製品の概要**
- **導入効果**
- **ProcessSaver ApsEdition機能紹介**
- **消滅監視概要**
  - (1) WebOTXのプロセス消滅監視
  - (2) WebLogicのプロセス消滅監視
  - (3) JBossのプロセス消滅監視
- **製品価格**
- **保守／サービス関連情報**
- **商標**

# はじめに

---

- | **本製品をご利用になる場合、ProcessSaver がインストールされている必要があります。**
- | **本書は、HP-UX/Linux 共通のドキュメントとなっています。**

# 本製品の概要

APサーバがダウンした場合、業務の継続が困難になり、  
多大な損失を受ける可能性があります。

ProcessSaverを導入することで、APサーバが突然  
ダウンした際の、業務への影響を最小限に抑えることができます。  
しかし、APサーバを監視するためには、複雑なpfile の  
設定や、再起動スクリプトの作成が必要になります。

本製品を導入することで、ご利用の環境に応じた  
APサーバプロセスの死活監視及び再起動を行うための  
pfile を容易に作成することができます。

# 導入効果

## APサーバプロセスの消滅が発生!!

### ProcessSaver 導入前



- ・APサーバがダウン
  - 企業内の業務システムとして利用していた場合、業務の停止／遅延が発生するため、利用者の作業効率が低下する。
  - 商用システムとして利用していた場合、取引が停止するため、クレーム、顧客信頼の喪失やビジネスチャンスの損失が発生する。

### ProcessSaver 導入後



- ・APサーバがダウン。
  - 企業内の業務システムとして利用していた場合、業務の停止／遅延を最小限に抑えることが可能。
  - 商用システムとして利用していた場合、APサーバがダウンすることで発生するビジネス上のリスクを軽減することができる。

しかし…

ProcessSaverの導入によりAPサーバのダウンに対するリスクを軽減できるが、APサーバ監視のための pfile は複雑でありスキルや工数が必要。

## ApsEditionを導入すると!!

### ProcessSaver ApsEdition導入前



- APサーバ監視用の定義ファイルを手動で作成。
  - 監視対象とするプロセスが増加するほど、pfile 設定ミスの可能性が高まる。
  - 特にjava プロセスを扱う場合、pfile 設定ミスの可能性が高まる。
  - 監視対象となるプロセス名調査や監視の確認に伴う工数が発生する。
  - APサーバについて熟知していない場合、pfile の作成や、再起動スクリプトの作成自体が困難。

### ProcessSaver ApsEdition導入後



- APサーバ監視用の定義ファイルを自動で作成
  - pfile 自動生成ツールにより、容易に pfile を作成することが可能。
  - pfile 設定ミスの可能性が非常に低い。
  - 監視対象となるプロセス名調査や監視の確認に伴う工数の削減が可能。

# ProcessSaver ApsEdition 機能紹介

ProcessSaver ApsEditionは以下のAPサーバに対応しています。

機能	HP-UX版	Linux版
WebOTX Enterprise Edition *1	○	○
WebOTX Standard-J Edition *1	○	○
WebOTX Standard Edition *1	○	○
WebOTX Web Edition *1	○	○
WebLogic 9.2、10 *1	○	○
WebLogic 8.1 SP5 または SP6 *1	○	○
JBoss Application Server 4.0.3 SP1、4.0.4 RC1	○	○
JBoss Enterprise Application Platform 5.0.1、4.3.0GA_CP08	-	○
JBoss SOA Platform 5.0.2GA	-	○

\*1 ... 複数ドメインに対応

# ProcessSaver ApsEdition 機能紹介

ProcessSaver ApsEditionは以下の機能を提供します。

機能	HP-UX版	Linux版
APサーバプロセスの消滅監視機能	○	○
APサーバプロセスの自動再開機能	○	○
pfile 自動生成機能	○	○

## APサーバプロセスの消滅監視機能

APサーバプロセスを監視します。

## APサーバプロセスの自動再開機能

APサーバプロセスの消滅を検知した場合、再起動スクリプトを用い、  
APサーバを再起動します。

## pfile 自動生成機能

pfile 自動生成ツールを利用することで、APサーバを監視するための  
pfile を容易に作成することができます。

# (1) WebOTXのプロセス消滅監視

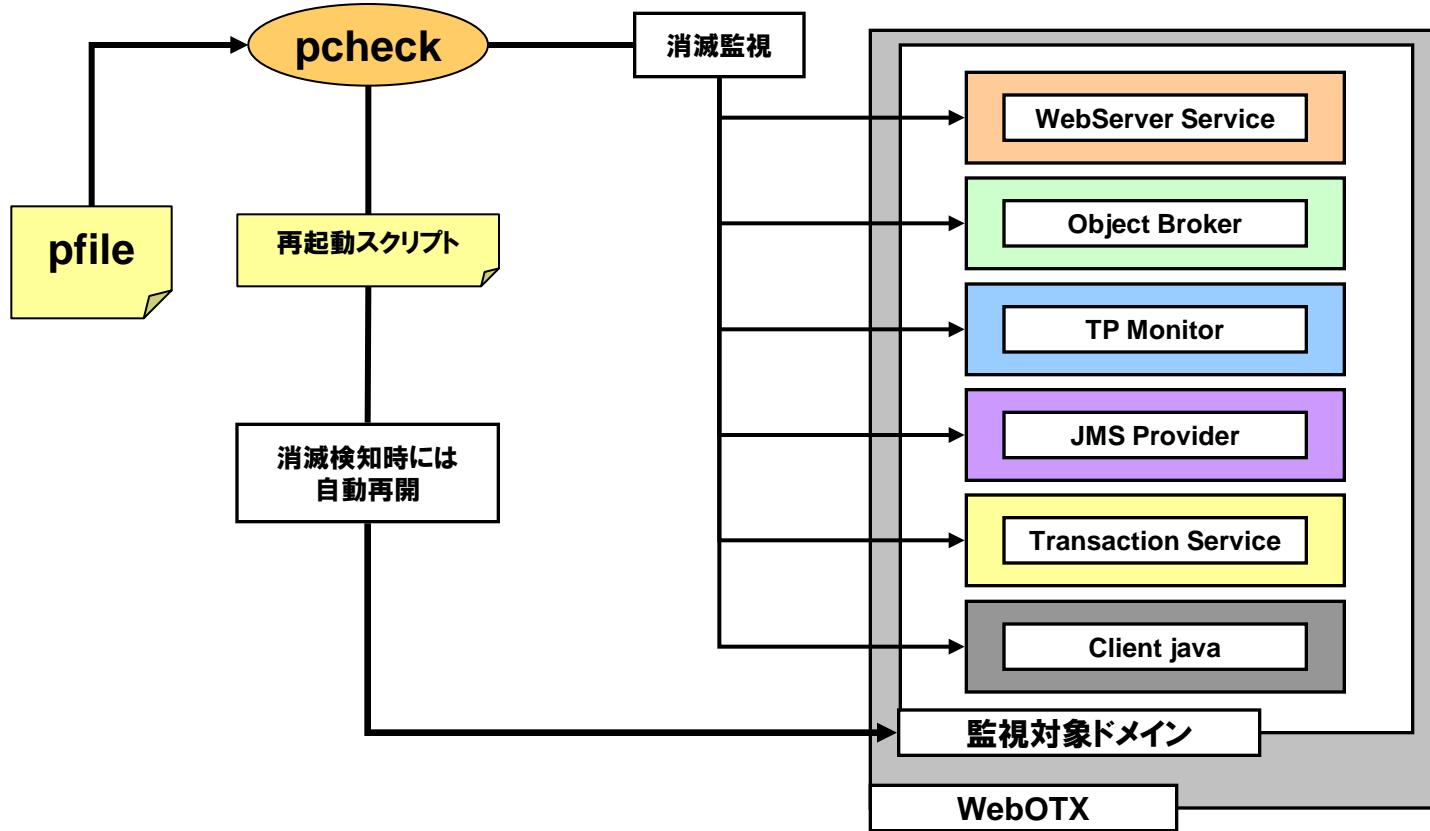
対応OS

HP-UX

Linux

## WebOTXのプロセス消滅監視手順

- WebOTX各プロセスの消滅監視を行います。
- 消滅検知時には、再起動スクリプトを用い監視対象ドメインを再起動します。



## (2) WebLogicのプロセス消滅監視

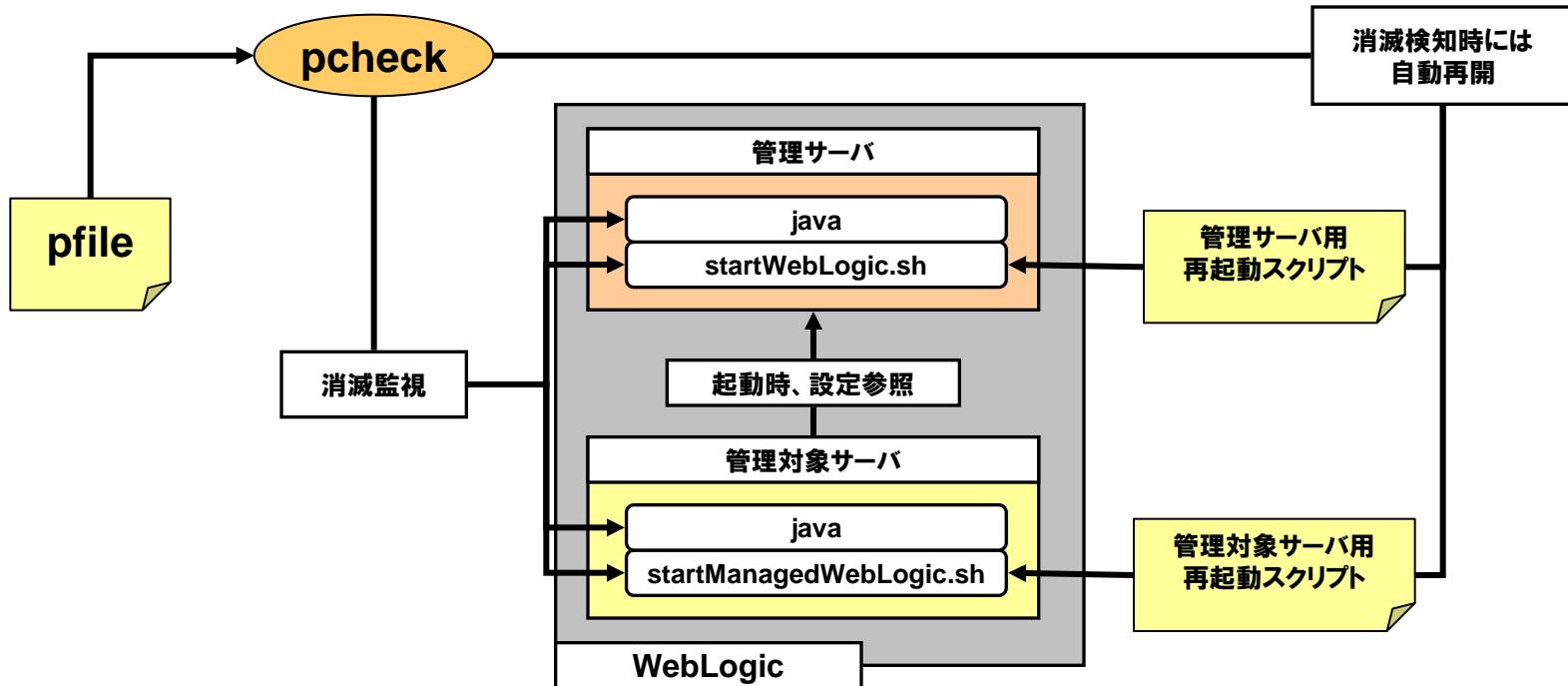
対応OS

HP-UX

Linux

### WebLogicのプロセス消滅監視手順

- WebLogic各プロセスの消滅監視を行います。
- 消滅検知時には、再起動スクリプトを用い各サーバを再起動します。



- **消滅監視機能をご利用いただく前に**  
本製品は、管理対象サーバの起動に、起動スクリプトを用いる方式をサポートします。

# (3) JBossのプロセス消滅監視

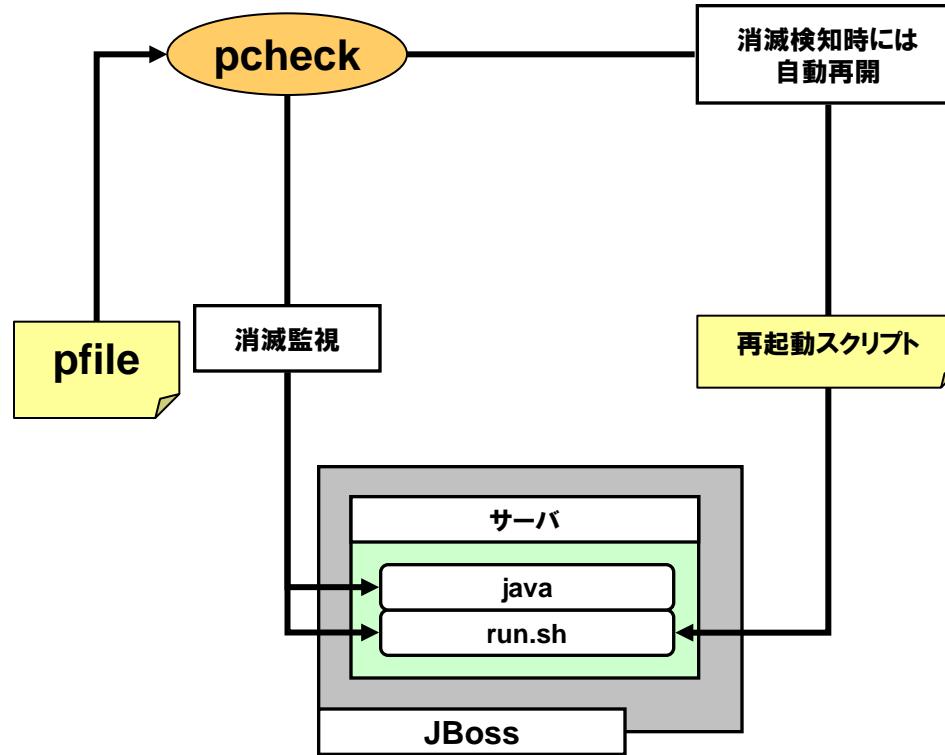
対応OS

HP-UX

Linux

## JBossのプロセス消滅監視手順

- JBoss各プロセスの消滅監視を行います。
- 消滅検知時には、再起動スクリプトを用い監視対象サーバを再起動します。



# 製品価格 (HP-UX版 NX7700i/5000,NX7000 シリーズ)

HA/ ProcessSaver R4.2 (2013.04 リリース)					
	型番	製品名	価格(円)	月額保守料金(円)	ライセンス体系
24H対応SWASバンドル(※1)	UQ5204-E00402	HA/ ProcessSaver R4.2	141,600	1,800	コア
SWASバンドル(※2)	UQ5204-H00402	HA/ ProcessSaver R4.2	138,000	1,500	コア
SWLSバンドル(※3)	UQ5204-G00402	HA/ ProcessSaver R4.2	132,000	1,000	コア
メディア	UQ5204-00401M	HA/ ProcessSaver メディア	10,000	—	—

HA/ ProcessSaver ApsEdition R4.2 (2013.04 リリース)					
	型番	製品名	価格(円)	月額保守料金(円)	ライセンス体系
24H対応SWASバンドル(※1)	UQ5216-E00402	HA/ ProcessSaver ApsEdition R4.2	118,000	1,500	コア
SWASバンドル(※2)	UQ5216-H00402	HA/ ProcessSaver ApsEdition R4.2	115,000	1,300	コア
SWLSバンドル(※3)	UQ5216-G00402	HA/ ProcessSaver ApsEdition R4.2	110,000	800	コア

(注) ProcessSaver ApsEdition をご利用いただくためには、ProcessSaver のライセンスとメディアが必要です。  
ProcessSaver をお持ちで無い場合は、ProcessSaver のライセンスとメディアを併せてお求めください。

※1 24H対応SWASバンドル

SWASを、24時間 365日ご利用いただけます。

※2 SWAS(ソフトウェアアシストサービス)バンドル

SWLSに加え、弊社技術者がお電話により問題処理を含め各種問い合わせにご回答させていただくサービスがご利用いただけます。

※3 SWLS(ソフトウェアライセンスサービス)バンドル

ご購入いただいたプログラム・プロダクトのバージョンアップ、リビジョンアップ媒体をご利用いただけます。

# 製品価格 (HP-UX版 NX7700i/7000,8000 シリーズ )

HA/ ProcessSaver (1socket) R4.2 (2013.04 リリース)					
	型番	製品名	価格(円)	月額保守料金(円)	ライセンス体系
24H対応SWASバンドル(※1)	UQ5204-E0040T2	HA/ ProcessSaver (1socket) R4.2	354,000	4,500	CPU
SWASバンドル(※2)	UQ5204-H0040T2	HA/ ProcessSaver (1socket) R4.2	345,000	3,800	CPU
SWLSバンドル(※3)	UQ5204-G0040T2	HA/ ProcessSaver (1socket) R4.2	330,000	2,500	CPU
メディア	UQ5204-00401M	HA/ ProcessSaver メディア	10,000	—	—
HA/ ProcessSaver ApsEdition (1socket) R4.2 (2013.04 リリース)					
	型番	製品名	価格(円)	月額保守料金(円)	ライセンス体系
24H対応SWASバンドル(※1)	UQ5216-E0040T1	HA/ ProcessSaver ApsEdition (1socket) R4.2	295,000	3,800	CPU
SWASバンドル(※2)	UQ5216-H0040T1	HA/ ProcessSaver ApsEdition (1socket) R4.2	287,500	3,300	CPU
SWLSバンドル(※3)	UQ5216-G0040T1	HA/ ProcessSaver ApsEdition (1socket) R4.2	275,000	2,000	CPU

(注) ProcessSaver ApsEdition をご利用いただくためには、ProcessSaver のライセンスとメディアが必要です。  
ProcessSaver をお持ちで無い場合は、ProcessSaver のライセンスとメディアを併せてお求めください。

※1 24H対応SWASバンドル

SWASを、24時間 365日ご利用いただけます。

※2 SWAS(ソフトウェアアシストサービス)バンドル

SWLSに加え、弊社技術者がお電話により問題処理を含め各種問い合わせにご回答させていただくサービスがご利用いただけます。

※3 SWLS(ソフトウェアライセンスサービス)バンドル

ご購入いただいたプログラム・プロダクトのバージョンアップ、リビジョンアップ媒体をご利用いただけます。

製品価格は、出荷バージョン等により変更になる可能性があります。

詳細は、弊社営業部門またはサポート部門にお問い合わせください。

# 製品価格 (Linux版 Express5800、NX7700x シリーズ向け)

## CLUSTERPRO MC ProcessSaver 1.2 for Linux (2014.4 リリース)

	型番	製品名	価格(円)	月額保守料金(円)	ライセンス体系
ライセンス(※1)	UL4438-302	CLUSTERPRO MC ProcessSaver 1.2 for Linux (1CPUライセンス)	210,000	2,700	CPU
ライセンス(※2)	UL4438-H302	CLUSTERPRO MC ProcessSaver 1.2 for Linux (1CPUライセンス) (1年間保守つき)	242,400	2,700	CPU
ライセンス(※2)	UL4438-J302	CLUSTERPRO MC ProcessSaver 1.2 for Linux (1CPUライセンス) (1年間時間延長保守つき)	253,200	3,600	CPU
サポートパック(※3)	ULH1S-4438-004	PPSupportPack(CLUSTERPRO MC ProcessSaver for Linux (1CPUライセンス))	32,400	—	—
サポートパック(※3)	ULH1F-4438-004	PPSupportPack(CLUSTERPRO MC ProcessSaver for Linux (1CPUライセンス))時間延長サービス	43,200	—	—
メディア	UL1438-301	CLUSTERPRO MC ProcessSaver CD 1.2	10,000	—	—

(注) CLUSTERPRO MC ProcessSaver 1.2 for Linux はオプション製品を含んでおります。

CLUSTERPRO MC ProcessSaver 1.2 for Linux のライセンスをお持ちの場合は以下の製品もご利用いただけます。

CLUSTERPRO MC ProcessSaver WebEdition 1.1 for Linux

CLUSTERPRO MC ProcessSaver ApsEdition 1.0 for Linux

CLUSTERPRO MC ProcessSaver FailSafeOption 1.0 for Linux

※1 ライセンス製品にサポートサービスは含まれません。

別途、PP・サポートサービスをご契約いただくか、PPSupportPack製品をご購入ください。

※2 1年間のサポートサービスが添付されたライセンス製品です。

※3 UL型番を対象とするPP・サポートサービス(標準サービス、時間延長サービス)を1年間提供する製品。

1年ごとに再度購入し登録する必要があります。

# 製品価格 (Linux版 Express5800、NX7700x シリーズ向け 仮想マシン専用)

## CLUSTERPRO MC ProcessSaver 1.2 for Linux VM (2014.4 リリース)

	型番	製品名	価格(円)	月額保守料金(円)	ライセンス体系
ライセンス(※1)	UL4438-322	CLUSTERPRO MC ProcessSaver 1.2 for Linux VM (1ノードライセンス)	210,000	2,700	ノード
ライセンス(※2)	UL4438-H322	CLUSTERPRO MC ProcessSaver 1.2 for Linux VM (1ノードライセンス)(1年間保守つき)	242,400	2,700	ノード
ライセンス(※2)	UL4438-J322	CLUSTERPRO MC ProcessSaver 1.2 for Linux VM (1ノードライセンス)(1年間時間延長保守つき)	253,200	3,600	ノード
サポートパック(※3)	ULH1S-4438-005	PPSupportPack(CLUSTERPRO MC ProcessSaver for Linux VM (1ノードライセンス))	32,400	—	—
サポートパック(※3)	ULH1F-4438-005	PPSupportPack(CLUSTERPRO MC ProcessSaver for Linux VM (1ノードライセンス))時間延長サービス	43,200	—	—
メディア	UL1438-301	CLUSTERPRO MC ProcessSaver CD 1.2	10,000	—	—

(注) CLUSTERPRO MC ProcessSaver 1.2 for Linux VM はオプション製品を含んでおります。

CLUSTERPRO MC ProcessSaver 1.2 for Linux VM のライセンスをお持ちの場合は以下の製品もご利用いただけます。

CLUSTERPRO MC ProcessSaver WebEdition 1.1 for Linux

CLUSTERPRO MC ProcessSaver ApsEdition 1.0 for Linux

CLUSTERPRO MC ProcessSaver FailSafeOption 1.0 for Linux

※1 ライセンス製品にサポートサービスは含まれません。

別途、PP・サポートサービスをご契約いただくか、PPSupportPack製品をご購入ください。

※2 1年間のサポートサービスが添付されたライセンス製品です。

※3 UL型番を対象とするPP・サポートサービス(標準サービス、時間延長サービス)を1年間提供する製品。

1年ごとに再度購入し登録する必要があります。

# 製品価格 (Linux版 他社製サーバ向け)

CLUSTERPRO MC ProcessSaver 1.2 for Linux (他社機版) (2014.4 リリース)					
	型番	製品名	価格(円)	月額保守料金 (円)	ライセンス 体系
ライセンス(※1)	UL4438-312	CLUSTERPRO MC ProcessSaver 1.2 for Linux (1CPUライセンス) (他社機版)	300,000	3,800	CPU
ライセンス(※2)	UL4438-H312	CLUSTERPRO MC ProcessSaver 1.2 for Linux (1CPUライセンス) (他社機版)(1年間保守つき)	345,600	3,800	CPU
ライセンス(※2)	UL4438-J312	CLUSTERPRO MC ProcessSaver 1.2 for Linux (1CPUライセンス) (他社機版)(1年間時間延長保守つき)	360,000	5,000	CPU
サポートパック(※3)	ULH1S-4438-002	PPSupportPack(CLUSTERPRO MC ProcessSaver for Linux (1CPUライセンス) (他社機版))	45,600	—	—
サポートパック(※3)	ULH1F-4438-002	PPSupportPack(CLUSTERPRO MC ProcessSaver for Linux (1CPUライセンス) (他社機版))時間延長サービス	60,000	—	—
メディア	UL1438-301	CLUSTERPRO MC ProcessSaver CD 1.2	10,000	—	—

(注) CLUSTERPRO MC ProcessSaver 1.2 for Linux はオプション製品を含んでおります。

CLUSTERPRO MC ProcessSaver 1.2 for Linux のライセンスをお持ちの場合は以下の製品もご利用いただけます。

CLUSTERPRO MC ProcessSaver WebEdition 1.1 for Linux

CLUSTERPRO MC ProcessSaver ApsEdition 1.0 for Linux

CLUSTERPRO MC ProcessSaver FailSafeOption 1.0 for Linux

※1 ライセンス製品にサポートサービスは含まれません。

別途、PP・サポートサービスをご契約いただくか、PPSupportPack製品をご購入ください。

※2 1年間のサポートサービスが添付されたライセンス製品です。

※3 UL型番を対象とするPP・サポートサービス(標準サービス、時間延長サービス)を1年間提供する製品。

1年ごとに再度購入し登録する必要があります。

# 製品価格 (Linux版 他社製サーバ向け 仮想マシン専用)

CLUSTERPRO MC ProcessSaver 1.2 for Linux VM (他社製サーバ向け) (2014.4 リリース)					
	型番	製品名	価格(円)	月額保守料金 (円)	ライセンス 体系
ライセンス(※1)	UL4438-332	CLUSTERPRO MC ProcessSaver 1.2 for Linux VM (1ノードライセンス) (他社機版)	300,000	3,800	ノード
ライセンス(※2)	UL4438-H332	CLUSTERPRO MC ProcessSaver 1.2 for Linux VM (ノードライセンス) (他社機版)(1年間保守つき)	345,600	3,800	ノード
ライセンス(※2)	UL4438-J332	CLUSTERPRO MC ProcessSaver 1.2 for Linux VM (1ノードライセンス) (他社機版)(1年間時間延長保守つき)	360,000	5,000	ノード
サポートパック(※3)	ULH1S-4438-003	PPSupportPack(CLUSTERPRO MC ProcessSaver for Linux VM (1ノードライセンス) (他社機版))	45,600	—	—
サポートパック(※3)	ULH1F-4438-003	PPSupportPack(CLUSTERPRO MC ProcessSaver for Linux VM (1ノードライセンス) (他社機版))時間延長サービス	60,000	—	—
メディア	UL1438-301	CLUSTERPRO MC ProcessSaver CD 1.2	10,000	—	—

(注) CLUSTERPRO MC ProcessSaver 1.2 for Linux VM はオプション製品を含んでおります。

CLUSTERPRO MC ProcessSaver 1.2 for Linux VM のライセンスをお持ちの場合は以下の製品もご利用いただけます。

CLUSTERPRO MC ProcessSaver WebEdition 1.1 for Linux

CLUSTERPRO MC ProcessSaver ApsEdition 1.0 for Linux

CLUSTERPRO MC ProcessSaver FailSafeOption 1.0 for Linux

※1 ライセンス製品にサポートサービスは含まれません。

別途、PP・サポートサービスをご契約いただくか、PPSupportPack製品をご購入ください。

※2 1年間のサポートサービスが添付されたライセンス製品です。

※3 UL型番を対象とするPP・サポートサービス(標準サービス、時間延長サービス)を1年間提供する製品。

1年ごとに再度購入し登録する必要があります。

# 保守／サービス関連情報

## PP・サポートサービス

- CLUSTERPRO MC (HAシリーズ)のサポートは、保守アンパンドル製品をご購入の場合、PP・サポートサービスをご契約いただくか、PPSupportPack製品をご購入ください。  
詳細は以下をご参照ください。

[http://jpn.nec.com/clusterpro/mc\\_ha/support.html](http://jpn.nec.com/clusterpro/mc_ha/support.html)

- HP、HP-UXは、米国における米国 Hewlett-Packard Companyの登録商標です。
- UNIXは、X/Open Company Ltd.の登録商標です。
- WebOTX は、日本電気株式会社の商標または登録商標です。
- WebLogic は、米国Oracle,Inc. の商標または登録商標です。
- JBoss は米国Red Hat, Inc.ならびにその子会社の登録商標です。
- Linux は、Linus Torvalds氏の米国およびその他の国における、登録商標または商標です。
- ProcessSaverは、日本電気株式会社の登録商標です。
- Java及びその他のJavaを含む商標は、米国Oracle,Inc.の米国及びその他の国における商標または、登録商標です。
- 記載の製品名及び会社名はすべて各社の商標または登録商標です。

Empowered by Innovation

**NEC**